環保研 Topic

岩手県環境保健研究センター
〒020-0857　岩手県盛岡市北飯岡一丁目 11-16
TEL　019-656-5666　　FAX　019-656-5667
E-mail　　CC0019@pref.iwate.jp
http://www.pref.iwate.jp/kanhoken/
＝ お問い合わせ先＝
【担当】保健科学部　部長　梶田弘子・主査専門研究員　三浦紀恵

岩手県立大学地域政策研究センターとの地域協働研究

「岩手県新人保健師研修の評価に関する調査」報告書を発刊しました

岩手県環境保健研究センターは、岩手県立大学地域政策研究センターとの地域協働研究（地域提案型）により、岩手県が実施する新人保健師研修の受講者らを対象に受講 1 年後の研修効果の測定とインタビュー調査を行いました。このたび、その結果をとりまとめ「岩手県新人保健師研修の評価に関する調査」報告書を発刊しました。

今回の調査により、研修の成果と課題が明らかになったことから、今後、研修方法の改善を行うことで、より質の高い効果的な研修を開催することが可能になりました。

1　調査の概要

この研究は、岩手県新人保健師研修の成果と課題を明らかにするため、岩手県と岩手県立大学が協働して研修受講 1 年後における研修項目の定着状況と各職場の人材育成体制についてアンケートとインタビュー調査を行い、研修評価と職場における現任教育の状況について調査を行ったものです（調査時期：平成 28 年 8～11 月）。

対象者は、平成 27 年度に研修を受講した採用 1 年目の新人保健師 24 名とその保健師が所属する 15 カ所の現任教育担当の保健師で、そのうち新人保健師 18 名と所属 13 カ所の教育担当保健師から協力いただきました。

当所では保健科学部の三浦紀恵主査専門研究員、海上長子上席専門研究員が担当し、岩手県立大学看護学部の岩渕光子先生ら総勢 6 名で調査を行いました。

2　調査の結果

今回の調査により、研修受講後、短時間で実践に結びつく研修項目と経験を積むことで実践できるようになる項目があることが確認できました。また、多くの受講者が成果を実感し、現在実施している研修の内容は効果があることが分かりました。しかし、受講者の行動変容に結びつかなかった項目があったことから、今後、研修方法の改善を行う予定です。

3　調査結果の詳細

本報告書の概要は当所ホームページに掲載しています。

(http://www.pref.iwate.jp/kanhoken/hoken/055296.html)

なお、三浦紀恵主査専門研究員が調査の一部について、平成 28 年度第 29 回岩手県保健福祉環境行政セミナー（平成 29 年 2 月 17 日開催）で発表したほか、夏に開催される東北公衆衛生学会においても発表の予定です。

【写真】調査報告書
（発刊　平成 29 年 3 月）

～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～

～研究担当者～

【岩手県環境保健研究センター】三浦紀恵、海上長子
【岩手県保健福祉部健康国保課】佐藤雅子
【岩手県立大学看護学部】岩渕光子、田口美喜子、藤村史穂子